

＜これからの予定＞

まっま〜す！

★きくちえつろうさんと楽しむおはなし会

☆とき 毎週水曜日 15:00-15:30
第4土曜日 15:00-15:30
☆ところ 本館児童おはなしコーナー
☆対象 3歳～小学生

★絵本とあそぼう

☆とき 毎週木曜日(第5木休み) 10:30-11:00
☆ところ 本館2階集会室
☆対象 0～2歳

★よみよみ隊 10:30-11:00

☆とき 8月24日(日)・9月28日(日)
☆ところ 本館児童おはなしコーナー
☆対象 3歳～小学生

★おはなし会～耳からきく読書～ 15:00-15:30

☆とき 8月2日(土)・9月6日(土)
10月4日(土)
☆ところ 本館2階集会室
☆対象 小学生以上

★おはなしの広場 10:30-11:00

☆とき 8月17日(日)・9月21日(日)
10月19日(日)
☆ところ 本館児童おはなしコーナー
☆対象 3歳～小学生

★べにっこひろばでおはなし会 10:30-11:00

☆とき 8月10日(日) 9月14日(日)
☆ところ べにっこひろば
☆対象 べにっこひろば利用者

★戦争と平和の資料展

☆とき 7月26日(土)～8月28日(木)
☆ところ 本館1階特集コーナー

★戦争を語り継ぐ

☆とき・ところ 8月9日(土)
こども向け:10:30-11:00(本館児童おはなしコーナー)
大人向け:11:15-12:00(本館2階集会室)
☆講師 朗読の会幻耶
☆対象 児童～一般

★みるみる書ける読書感想文講座(要申込)

☆とき 7月27日(日) 10:00-12:00(小学生)
☆ところ 本館2階集会室
☆講師 佐藤紀之氏(元中学校長・国語科教員)
☆対象 小学生・中学生
☆持ち物 読書感想文を書く本

★夏休み自由研究相談会(要申込)

☆とき 8月3日(日) 10:00-12:00
☆ところ 本館2階集会室
☆講師 山形大学 SCITA センタースタッフ
☆対象 小学生とその保護者

★市民講座「Jリーガーが「山形の人、になるまで」(要申込)

☆とき 9月21日(日) 13:30-15:00
☆ところ 本館2階集会室
☆講師 越智 隼人 氏(サッカー解説者)
☆対象 中学生以上先着30名

★絵本とわらべうたの広場～秋の巻～

☆とき 10月5日(日) 10:30-11:00
☆ところ 本館2階集会室
☆対象 2～4歳

*本館 小荷駄町7-12 TEL 624-0822 FAX 624-0823

・ホームページアドレス <https://lib.city.yamagata.yamagata.jp/>

・メールアドレス toshokan@city.yamagata-yamagata.lg.jp

*中央分館 AZ七日町ビル5階 TEL 631-0170

*東部分館 東部公民館1階 TEL 631-4090

*北部分館 北部公民館1階 TEL 641-6215

*霞城分館 霞城公民館1階 TEL 644-3332



図書館HPは
こちらから



図書館だより

べにばな



第 303 号

2025年 夏

山形市立図書館

年々暑さの厳しさが増す季節となり、図書館を囲む木々の葉も強い日差しを受けて一段と濃い影を地に落としています。木々に止まる鳥たちもさえずることを忘れて、涼しい風が吹くのを待ち望んでいるようです。

図書館がさらに便利に！

山形市立図書館本館の2階授乳コーナーが『ベビールーム』として、機能的で快適な空間にリニューアルしました。内外装や調度品に山形市産材「べにうっど」を使用した、木のぬくもりが感じられる空間です。ご来館の際、公園に遊びに来た際にご利用ください。



入口はベビーカーでも利用しやすいよう、大きく・段差のないものにしました。室内には、ベッド・授乳用イスに加え、ポットも用意しています。

図書館がさらに楽しく！

絵本とあそぼう@中央分館

中央分館(アズ七日町5階)キッズスペースにおいて、小さなお子様を対象にした催しを定期的開催します。より親しみやすくなった分館にお子様と一緒にぜひ足を運んでみてください。

開催日時 毎月第2金曜日(※10月のみ第1金曜日)
10時30分～11時

対象年齢 0～2歳

催事内容 絵本や紙芝居の読み聞かせ・わらべうた・手遊び等

申込 不要



BOOK OFF 絵本とお話カムカム広場 —ブックオフ・スマイルサーキュレーション—

6月22日、本館1階児童室おはなしコーナーにてブックオフコーポレーション株式会社のスタッフのみなさんによる絵本の読み聞かせを行いました。読んだ絵本は『バムとケロのそらのたび』、『たまごのえほん』、『おおきなかぶ』の3作です。

山形県内では初めてとなる試みでしたが、多くの方に楽しんでいただくことができました。

山形市とブックオフコーポレーション株式会社は、循環型社会の推進に関する連携協定を締結しています。それぞれが保有する資源を有効に活用し、リユース事業を中心に循環型社会の推進に繋がる取り組みを実施しています。その一環として、本のひろば（山形駅東西自由通路設置）と本のひろば@市役所の蔵書の一部を寄贈していただいております。



よりアクティブな図書館をめざして!

～山形市児童・生徒 読書全力応援プラン～

山形市立図書館では、児童・生徒のみなさんが読書の楽しさを知り、本に親しむことができるよう、今年度から市内小・中学校を対象に次のような取り組みを開始しました。お気軽にご相談ください。

団体貸出の利便性向上

(1) 団体貸出パック

「宮沢賢治」「英語絵本」など、学校で利用の多いテーマはあらかじめセットを用意。

(2) 学校貸出100(いちまるまる)

100冊以内の場合、貸出・返却を優遇。

- 返却…ポストへ返却可(要連絡)
- 貸出…遠方の学校には図書館で配達

出前図書館・交流図書館

図書館を知る・体験する機会。各校の状況に対応できるよう、次の2パターンを用意。

- 図書館が学校に向く「出前図書館」
- 学校が図書館に来る「交流図書館」

読書活動の展示

各校で取り組む読書活動を、そのまま図書館で展示。多くの方に学校での取り組みをPRすることができます。

【例】校内放送で紹介した本
図書委員が作った本の紹介ポスター…

りび活 yamagata

(部活動の地域移行・地域連携事業 令和6年度開始)
学校の枠を超え、みんなで図書館「Library」使って部活動のように自由に活動します。

- 対象 市内在住の中学生
- 活動日 7～11月の土曜午前(全8回)
- その他 昨年はみんなで読み聞かせをしました。

図書館職員の「心に残る本」⑥

市立図書館職員が図書館の書架で出会った心に残る本を紹介します。

『紫式部は今日も憂鬱』 堀越英美/著 扶桑社 (紹介者M.Y)

紫式部が日常の出来事や日々感じたことを書き綴ったものが紫式部日記。この本は、“現代の私たちの言葉の感覚”で式部日記が訳されています。平安時代に生きた紫式部がより身近に感じられる1冊です。

『捨てるコツ』 二見文直/著 ダイヤモンド社 (紹介者K.M)

～1万軒以上片づけたプロが伝えたい～「イーブイチャンネル」を持つ作者の本です。モノを捨てたい、片づきたい、実家の片づけをしたい人へノウハウをシンプルで具体的に教えてくれる本。捨て方、片づけ方に不安や悩みがある人にメンタル面でも寄り添ってくれるので、心強いです。読み始めの部分から気持ちがうすーと軽くなります。捨て活に直面している今の私にとってのバイブルです。

『時をかける眼鏡』 榎理道流/著 集英社 (紹介者M.S)

法医学を学ぶ学生が過去の世界に突然タイムスリップしてしまい、わけがわからないままその世界に起こった事件を法医学の知識で解件、真実を探り出すファンタジー×ミステリー小説です。サラサラ読みやすいお話になっていると思います。現在9巻まで出ており、すべて図書館に所蔵があるシリーズものです。まずは1巻手に取ってみてください。

『空色匂玉』 荻原規子/徳間書店 (紹介者Y.I)

荻原則子のデビュー作で、匂玉シリーズの1作目です。この後に続く「白鳥異伝」、「薄紅天女」も古事記、日本書紀にもとづく神話伝説、鎌倉幕府建立前の「風神秘抄」まで続く壮大なファンタジー小説。児童書ですが大人も楽しめます。

『そして、バトンは渡された』 瀬尾まいこ/著 文藝春秋 (紹介者K.K)

主人公の優子には父親が3人、母親が2人いて、家族形態が何度も変わります。複雑な境遇に思えますが、どの親からも愛情を注がれて大人になっていきます。さまざまな愛のかたちがあり、純粋に人を思う気持ちが心地よいです。優しい気持ちで見守りながら読みたい本です。

『来たよ! なつかしい一冊』 池澤直樹/編 朝日新聞出版 (紹介者R.T)

この本は、「本を読んでいて、文が書ける人」がそれぞれ選んだなつかしい一冊を50冊に集めた本です。バラエティにとんでいて、巻末の執筆者紹介とあわせて読むとさらに興味深いです。

